

高校総体中止、高文連、高野連は？  
体育祭中止、文化祭は？

安倍首相は5月4日、全都道府県を対象にした緊急事態宣言の31日まで延長すると表明しました。宣言の長期化による経済的影響を考慮し、感染が深刻でない地域では社会活動・経済活動の再開を容認したうえで、専門家等に分析してもらい、一部地域で緊急事態宣言を解除する意向を示しました。

特に、東京都や神奈川県など特定警戒都道府県では、感染者数が大幅に減少傾向を示さないと、5月末までの解除は難しいのではないのでしょうか。そのような中、政府は10日、新型コロナウイルスへの重点対策が必要な13の特定警戒都道府県以外の34県について、14日の解除に向けた検討に入りました。学校を始め、経済など社会生活において地域格差が生じる可能性が出てきました。

学校、体育館、塾、映画館などが休校、休館、休業という状況下であり、テレビではドラマが休止したり、過去に放送されたものが再放送されたりしています。図書館や美術館は3密対策を取って制限の中で開館しているところが大半です。大相撲も夏場所が中止になり、Jリーグも休止中、プロ野球も開幕が決まらず、ライブの年内開催も危ぶまれています。コロナウイルスの感染防止のため社会全般に影響が出ており、緊急事態宣言の延長により、なかなか出口の見えない状況になっています。このようななか、高校生の部活動に関しても大きな影響がでています。

全国高等学校体育連盟は、4月26日に今夏の高校スポーツの晴れ舞台である全国高校総合体育大会(インターハイ)の中止を決めました。新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、インターハイの中止は史上初めてのことです。部活動に励む生徒や、保護者、顧問から残念、無念でならないという声が数多くでています。新型コロナウイルス感染の収束が見えないこと、またインターハイを実施した場合、競技中だけでなく移動や宿泊等でも感染の危険が高く、生徒の生命、健康を最優先したことが中止の要因になりました。さらに6月から学校が再開されたとしても、生徒達の体調や練習不足も懸念されることから中止にいったようです。今年はすでに春の全国大会が中止になり、春の高校野球選抜大会も中止になりました。

全国高等学校文化連盟は、7月31日から8月6日にかけて開催予定の全国高等学校文化連盟高知大会について現在、文化庁、全国高等学校文化連盟、高知県実行委員会の3者で開催可否の協議を行っています。当初は5月連休明けに開催できるのか、中止になるのかの結論が出るはずでしたが、未だに結論に至っていません。

全国高等学校野球連盟は、8月10日から開催される夏の全国高等学校野球選手権大会についての対応を検討していますが、東京や大阪などで休校延長がなされ、休校解除された後にも日程的に開催の延期は難しいとっています。5月20日の運営委員会で夏の甲子園の可否を決めるそうです。

部活動に情熱をかけていた生徒には、本当に無念であり、残念という気持ちを持っているのではないのでしょうか。新型コロナウイルス感染防止のため、学校は休校になっていますが、文部科学省の休校解除の指針には、現段階では体育祭や文化祭などの学校行事は行わないことと記されています。感染防止の措置を取ったとしても、三密を防ぐことが難しいからです。ここ数年、この時期の土曜、日曜日、祝

日に、生徒たちが応援の練習をしたり、立て看板の絵を描いたりする光景が当たり前のようになっていたのに、いま校内に人影がないのは寂しいかぎりです。しかしこれも、新型コロナウイルス感染防止に努め、一刻も早く学校再開をするためです。辛抱するしかありません。

「ピンチの時こそチャンスという」という言葉がありますが、なかなかそのようには思えないのが人間です。また、ピンチをチャンスに変えられないのが一般的です。しかしながら、その時の失敗が後になって成功に繋がることもあります。

4年前の平成29年8月号に「清陵」で紹介した元巨人軍の王貞治選手(後にソフトバンクホークス監督、全日本監督を務める)のエピソードを記したいと思います。王選手は早稲田実業高校の時に、甲子園の大会にエースで4番バッターとして活躍して優勝投手になり、巨人軍に破格の契約金で入団しました。巨人入団後の王選手の活躍は通算868本のホームランを打ち、「世界のホームラン王」と称されるようになったのです。その王選手ですが、成功だけの人生を歩んできたわけではありません。

王選手が高校を受験するとき、早稲田実業高校に進学しようとしていたわけではありません。当初は東京都立墨田川高校に進学しようと考えていました。王選手の父親は現在の中華民国籍でしたが、中国国内戦前は中国本土の浙江省に生まれ育ちました。そのため、いつか中国本土に戻って、子どもたちを医師、技師として祖国のために働けるように進学させようとしていました。現に兄は慶応大学医学部に進学し医師になっています。王選手は技師になるため理工系大学の進学を考えていました。そのため、王選手は自宅に近い都立墨田川高校(旧制府立第七中学校)を受験しますが、不合格になります。そこで中学生時代に河川敷のグラウンドで声をかけてくれた早稲田実業高校のOB荒川氏(後の巨人軍打撃コーチで王選手の師匠)の縁で早稲田実業高校に進学することになります。ここで受験に失敗したことが、人生の大きな岐路を意味します。実は、墨田川高校は、校地が非常に狭く野球部はありませんでした。もし墨田川高校に進学していたら「世界のホームラン王」は存在していなかったことになります。

自分の人生において避けることのできないことは、少なからずあります。どんなに努力しても勝てなかったり、成功できなかつたりします。しかしながら、成功している人は、次の機会や新しい道で失敗を活かしているのです。失敗は成功の数ほどあります。失敗を恐れず挑戦してください。挑戦しないことが一番の失敗だと思います。

#### 新型コロナウイルスから身を守れ！

三密一密閉空間、密集場所、密接場面に注意！

人との接触は社会的距離2メートルを取りましょう！

睡眠時間を一定にし、活動時間の一定化を図りましょう！

課題を行い、毎日学習する習慣をつけましょう！

趣味の時間や癒しの時間を設けましょう！

バランスの良い食事、十分な睡眠を取りましょう！

手洗い・うがい・マスク着用の励行！

食べ物の回し喰い、飲み物の回し飲みはやめましょう！

ステイホームの状況で家族や物に当たりそうになったら、その場を離れて間を取りましょう！

ストレスを感じて心臓の動悸が早くなったら、深呼吸しましょう！

散歩して動植物、昆虫、建築物などに目を向けてみましょう！